

3学期の主な学校行事



最新の月別予定をお伝えいたします。

1月			2月			3月		
日	曜	主な学校行事	日	曜	主な学校行事	日	曜	主な学校行事
1	金		1	月		1	月	
2	土		2	火	授業参観*	2	火	
3	日		3	水		3	水	
4	月		4	木		4	木	
5	火		5	金		5	金	
6	水		6	土		6	土	
7	木		7	日		7	日	
8	金	始業式*	8	月	委員会	8	月	
9	土		9	火	ボランティア感謝会**	9	火	
10	日		10	水	入学説明会**	10	水	
11	月	成人の日	11	木	建国記念の日	11	木	
12	火	計測(低)	12	金	わくわく学習会	12	金	
13	水	計測(中)	13	土		13	土	
14	木	計測(高) わくわく学習会	14	日		14	日	
15	金	学力テスト	15	月		15	月	
16	土		16	火		16	火	
17	日		17	水		17	水	
18	月	委員会	18	木		18	木	
19	火		19	金	5年生・海浜自然の家へ	19	金	卒業式*
20	水	新登校班編制*	20	土		20	土	春分の日
21	木	わくわく学習会	21	日		21	日	
22	金		22	月	委員会	22	月	
23	土		23	火	天皇誕生日	23	火	
24	日		24	水	PTA本部役員会	24	水	修了式*
25	月		25	木	6年生を送る会*	25	木	
26	火		26	金		26	金	
27	水		27	土		27	土	
28	木	授業参観*	28	日		28	日	
29	金					29	月	
30	土					30	火	
31	日					31	水	離任式*

給食週間

なわとび大会週間



始業式 新登校班編制 授業参観 6年生を送る会 卒業式 修了式 離任式
 * 現在、新型コロナウイルス感染症の感染予防策を講じて計画中です。詳細は後ほど。

ボランティア感謝会は、どのような形で行うか検討中です。また、**入学説明会**は昨年度までの「一日入学」です。今回は、保護者に対する入学に関する説明会に変えました。
 **

子どもたちの命を守り続ける 交通安全ボランティアの皆さん

現在、朝の登校時に通学路を子どもたちとともに、ほぼ毎日、正門まで歩いてくださっている「交通安全ボランティア」の皆さんは、下の5名の方々です。雨の日も雪の日も子どもたちの命を守り続けてくださっています。



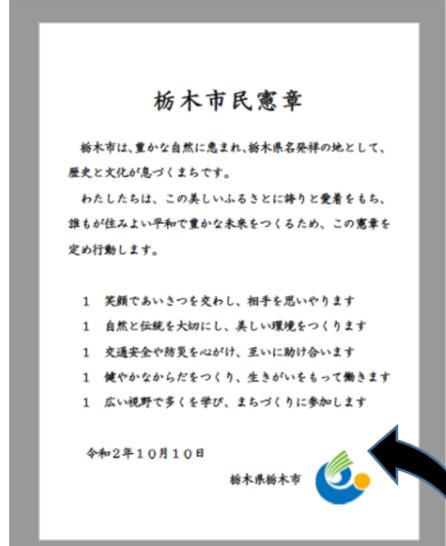
写真左から
 梶木 誠 さん
 片柳 義隆 さん
 坂本 三郎 さん
 岸 悦子 さん
 折原 慶一 さん
 水野 一雄 さん

【交通指導員の皆さん】
 岸悦子さんは、正門で子どもたちを安全に横断させてくださる交通指導員です。早朝より校門付近の掃除もして下さいます。交通指導員の松葉勇さん、諏訪美知子さん、交通量の多い道路を、子どもたちが安全に横断できるように、指導して下さっています。この方たち以外にも、子どもたちを襲う危険を排除し、子どもたちを見守って下さっている方がたくさんいらっしゃいます。誌面の関係でお名前を掲載することができないこと、何卒ご容赦ください。

子どもたちの安全を確保する状況を、これからずっと維持するためには、新しい「交通安全ボランティア」の皆さんの登場が必要です。そこで、朝の登校時に登校班と一緒に歩いてくださる方々を募集いたします。毎日だけでなく可能な日だけでももちろん結構です。まずは下記までご連絡いただければ幸いです。

栃木市立南小学校
 23-2844
 阿部 誠

「栃木市民憲章」が体育館に掲額されました



栃木市は、豊かな自然に恵まれ、栃木県名発祥の地として、歴史と文化が息づくまちです。わたしたちは、この美しいふるさとに誇りと愛着をもち、誰もが住みよい平和で豊かな未来をつくるため、この憲章を定め行動します。

- 1 笑顔であいさつを交わり、相手を思いやります**
 「あいさつ」は、出会いの始まりです。誰とでも笑顔で明るいあいさつを交わします。また、互いに寄り添い、思いやりをもって行動します。
- 1 自然と伝統を大切に、美しい環境をつくります**
 豊かな自然と、これまで受け継がれてきた歴史や文化を伝統として大切に、次の世代に引き継ぎます。また、ごみのない、景観にも配慮した美しい環境をつくります。
- 1 交通安全や防災を心がけ、互いに助け合います**
 安全で安心な生活を送ることができるよう、交通安全や防災を心がけます。また、生活のあらゆる場面で互いに助け合います。
- 1 健やかなからだをつくり、生きがいをもって働きます**
 いきいきと自分らしく生きるために、健やかな心と体をつくります。また、「職場」「家庭」「地域」などにおいて、誰もが生きがいをもって働きます。
- 1 広い視野で多くを学び、まちづくりに参加します**
 様々な分野に興味をもち、生涯を通じて多くのことを学びます。また、市政への参画や市民活動、地域活動などを進んで行います。

